

文教市場における”LTE over IP”技術(※)を活用した教育用通信サービスに関する
戦略的な提携について
～学習に最適なセキュアなインフラ提供を目指して～

2018 年 5 月 15 日

チエル株式会社
株式会社ワイヤレスゲート
株式会社 LTE-X

チエル株式会社（以下「チエル社」）と株式会社ワイヤレスゲート（以下「ワイヤレスゲート社」）、株式会社 LTE-X（以下「LTE-X 社」）は、日本国内文教市場における、「”LTE over IP”技術(※)を活用した教育用通信サービス」に関する戦略的な提携を行うことで合意しました。

昨今、学校現場や家庭においては、コンピュータを活用した学習機会が増加しております。さらに、インターネットを活用した調べ学習やクラウドサービスを活用した学習機会が増え、安全なインターネット回線確保が必要となっています。一方、自治体においては情報漏洩問題等が起きており、セキュリティ確保の必要性がこれまで以上に拡大しています。このような状況を受け、2017 年度には文部科学省より「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」が公表され、個人情報をはじめとした各種情報の取り扱いガイドラインが示されたばかりです。

本提携は、文教市場において、「誰でもがセキュアな環境で学習が出来る通信サービス」提供を目指し共同開発を行うもので、「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に沿ったサービスを検討してまいります。

具体的には、以下のサービスを検討しております。

サービス	概要	対象端末	販売先
セキュアアクセスサービス	接続場所・接続手段（Wi-Fi、LTE など）を問わず、学習コンテンツ等の特定コンテンツにのみ安全にアクセスできるサービス	地方自治体から配布される学習端末（タブレット等） 個人が所有するスマートフォン	地方自治体 一般利用者
論理ネットワーク分離サービス	物理ネットワーク網を変更せずに、校務系および外部接続系などの複数の論理ネットワークを提供するサービス	校務系パソコン 学習端末（タブレット等） 個人が所有するスマートフォン	地方自治体

2018年5月16日から開催される「第9回教育ITソリューションEXPO (EDIX)」のチエル社ブースにて、上記サービスのご紹介をさせていただく予定です。

チエル社、ワイヤレスゲート社およびLTE-X社は、“LTE over IP”技術を活用した教育用通信サービスを通して、教育ICTのインフラ整備を促進してまいります。

以上

(※)LTE over IP: 様々なネットワーク上でLTEプロトコルを重畳することで、LTEが有する端末認証をはじめとした各種機能を利用可能とする技術。LTE-X社が世界で初めて実用化に成功。

チエル社について

チエル社(本社:東京都品川区 代表取締役社長:川居 睦)は、「子供たちの未来のために、世界中の先生の授業をICTで支える」を企業理念に掲げて2006年10月に設立しました。シェアNO.1のフルデジタルCALLシステム『CaLabo EX』をはじめ、タブレット対応授業支援システム、延べユーザー数が300万人を超えるクラウド型教材配信サービス『CHleru.net』などの開発・制作を手がける、学校教育市場に特化したICT専門メーカーです。

ワイヤレスゲート社およびLTE-X社について

ワイヤレスゲート社(本社:東京都品川区 代表取締役CEO:池田 武弘)は、複数の無線通信インフラ(Wi-Fi、WiMAX2+、LTEなど)を組み合わせ、アグリゲーター(統合無線通信事業者)としてワイヤレス・ブロードバンドサービスを提供しています。2016年9月にモバイル・インターネットキャピタル株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:海老澤 観)と共同で出資し、LTE-X社を設立しました。

LTE-X社は、セキュアで高速/大容量の通信プラットフォームを提供するため、世界に先駆けてLTE over IP技術を開発・実用化し、IoTを支える付加価値の高い通信サービスを提供しています。